

進路学習だより

Break-through

打破！

ブレイクスルー

第1号

令和2年4月22日(水)

小笠原中学校

進路学習部

◆なぜ学ぶのか ～新学年を迎えて～

入学・進級おめでとうございます。新しい1年の始まりに当たり、「私たちはなぜ学ぶのか」ということについて考えてみようと思います。

中学生が授業中に、よく口にする言葉があります。「先生、この公式将来使うんですか?」「先生、私将来絵は描きません。」高校や大学では、小学校や中学校で学んだことが直接出てくる機会もあるかもしれませんが、社会に出てから連立方程式は使わないかもしれません。元素記号は使わないかもしれません。絵を描くことはないかもしれません。年齢を重ねるごとに、中学校で学んだことを直接使うことは、少なくなってきました。では、「学ぶ」とはいったいどういうことなのでしょう。それは、「考え方を学ぶ」「使い方を学ぶ」「応用の仕方を学ぶ」ということなのだと思います。直接は使わないからこそ、「答えを知ること」ではなく、「答えを見つける過程」を大切にしてほしいと思います。そんな学習を積み重ねていくことができればいいですね。

また、中学校では9教科を広く学びます。これからみなさんは自分の将来進む道を見つけ、上級学校に進むごとにその専門性を高めていきます。だからこそ、今は広く9教科を学び、自分の将来への可能性を広げることが大切です。今は嫌いな教科が、将来の仕事につながるかもしれません。使わないと思っていた知識が、自分の選択肢を広げてくれるかもしれません。思わぬところで、多様な知識がつながってくる感動を味わうかもしれません。だからこそ、今は全力で、多くの分野を学んでください。

「なぜ学ぶのか」その答えは数多くあると思います。それは、学ぶことには数多くの効果があるからです。その多くの効果を確実に得られるよう、これから1年間、しっかり学習に励んでいきましょう。

◆連休中の学習について考えよう

新学年になって、授業には慣れてきたでしょうか。もうすぐ大型連休がやってきます。家庭での時間を大切にリフレッシュするとともに、今までの学習を振り返り、自分の学習状況を見直す期間にしましょう。以下のことを意識して有意義に過ごしてほしいと思います。

① 計画的に学習する習慣を続けよう

明日から2週間学習プログラムが始まります。このプログラムを通して、自分自身の学習傾向を振り返りましょう。まずは日々の学習時間を確保し、自分で決めた課題にきちんと取り組む習慣を付けましょう。今取り組む内容が6月に行われる定期考査の準備にもつながります。

② 生活リズムを崩さないようにしましょう

休み中は生活リズムが崩れがちになります。食事を摂る時間や就寝時間が変わったり、体調を崩したりすることの無いように注意しましょう。

③ まずは各教科の課題に取り組もう

授業が始まってからまだ間もないですが、各教科の提出物は全て出すことができますか?教科によっては連休後に課題を提出するものがありますので、まずは全て提出できるように準備しましょう。余裕があればノートなどで同じ課題にもう一度取り組み、間違えた問題に再挑戦して理解を定着させましょう。